

牧草と園藝



萌芽・出穂が早く、倒伏に強い

青刈ライ麦「春一番」

畑・水田の裏作物として、早春の萌芽が1日も早く、青刈サイレージに利用できる自給飼料作物が望まれますが、青刈ライ麦「春一番」はイタリアンライグラスやエン麦よりも萌芽が早く、文字通り春一番早く刈取り収穫できる適品種です。

(一) 春一番の特性と収量

① 早春の萌芽が早く、出穂期はライ麦在来種等

より約10日早い(下表参照)

- ② 草丈は在来種とほぼ同程度であるが、強稈で倒伏に強い。
- ③ 生草収量、乾物収量ともに在来種等を上廻り、出穂前に刈れば再生も良好。
- ④ 出穂が早く倒伏に強いので、主としてサイレージ利用に適する。

青刈麦類の収量比較

千葉研究農場(昭51)

	青刈					出穂期	サイレージ刈					
	刈取日	草丈	生育相	生草重	同 比		刈取日	草丈	生育相	生草重	乾物重	同 比
ライ麦 (在来種)	月 日	cm	出穂前	kg	%	4.26	月 日	cm	糊 熟	kg	kg	%
〃 (春一番)	4.8	77	出穂前	4,292	100	4.26	6.21	146	糊 熟	2,571	951	100
〃 (改良4倍体)	〃	91	出穂始	4,760	111	4.16	6.10	150	黄 熟	3,613	1,301	137
〃 (ハヤミドリ)	〃	62	出穂前	3,640	85	4.28	6.21	144	糊 熟	3,220	1,030	108
エン麦 (太豊)	4.28	105	〃	5,744	134	6.1	〃	174	乳 熟	7,110	1,493	157
小麦 (千葉在来)	〃	97	出穂期	3,513	82	4.24	6.10	99	糊一黄	2,123	943	99

(注) 1)ライ麦在来種はペトクーザ 2)生草重、乾物重は10a 当り



ライ麦「春一番」の
出穂期(4月中旬)



「春一番」は出穂が早く倒伏に強く
サイレージ利用にも適する